

平成17年8月度 販売電力量

1. 概況

8月度の販売電力量は80億5百万kWhとなり、前年に対し1.4%と2か月連続で前年を下回った。

(1) 一般需要(販売電力量合計から大口電力を除いたもの)

7月から8月の気温が前年に比べ低めに推移したことによる冷房需要の減少などから、前年に対し2.6%と2か月連続で前年を下回った。

平均気温(九州7県平均) ()

	7月				8月			
	上旬	中旬	下旬	平均	上旬	中旬	下旬	平均
実績	26.5	27.6	28.5	27.6	29.1	29.0	26.7	28.2
前年差	0.8	1.6	0.9	1.0	0.5	0.2	1.2	0.3
平年差	0.8	0.5	0.7	0.7	1.2	1.3	0.4	0.7

(2) 大口電力需要

鉄鋼は減少したものの、輸送用機械や化学などが増加したことから、前年に対し+2.8%と20か月連続で前年を上回った。

2. 用途別実績

(千kWh, %)

		実績	前年比	年度累計 前年比	
特定規模 需要以外 の需要	電灯	2,695,980	97.2	100.3	
	電力	低圧	684,862	93.7	96.8
		その他	71,881	93.3	98.6
	電灯・電力計		3,452,723	96.4	99.6
特定規模 需要	業務用	2,002,755	99.1	102.6	
	産業用	2,549,092	101.4	101.7	
	特定規模需要計	4,551,847	100.4	102.0	
販売電力量合計		8,004,570	98.6	101.0	
(注): 産業用電力には、その他電力を含む					
(再掲)	一般需要	6,115,154	97.4	100.5	
	大口電力	1,889,416	102.8	102.3	

3. 大口電力産業別実績

(千kWh, %)

		実績	前年比	年度累計 前年比
機 械	電気	518,561	101.4	102.1
	輸送用	94,927	111.3	102.5
	その他	40,108	110.2	108.9
	計	653,596	103.2	102.5
鉄鋼		195,896	92.1	96.4
化学		154,098	105.5	106.3
窯業土石		80,037	107.5	108.2
(セメント)		47,862	108.4	110.9
食料品		160,852	104.9	101.4
パルプ・紙		32,002	108.0	97.1
非鉄金属		87,971	108.4	108.2
その他		524,964	103.5	102.2
合計		1,889,416	102.8	102.3

(参考) 電力各社別販売電力量(17年8月)

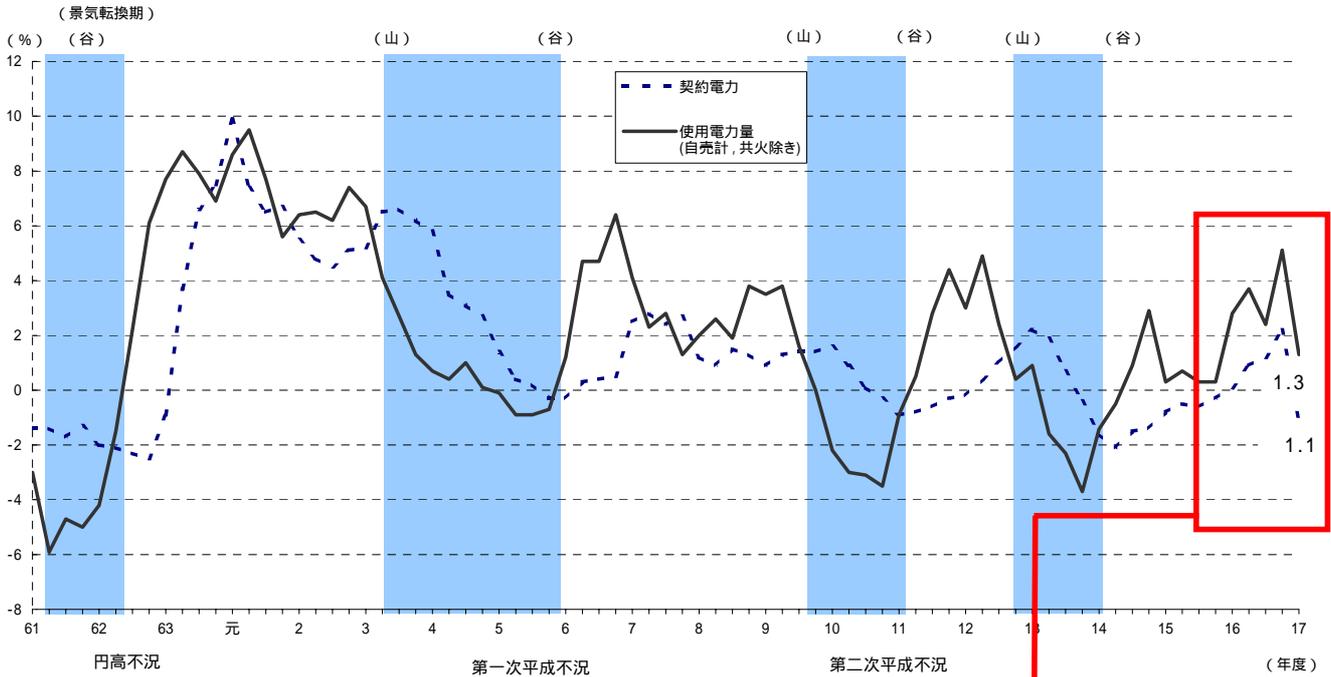
(百万kWh, %)

		北海道	東北	東京	中部	北陸	関西	中国	四国	九州	合計	
実 績	特定規模 需要以外 の需要	電灯	849	1,978	8,255	3,025	646	4,506	1,561	889	2,696	24,405
		電力	154	448	1,449	777	175	888	331	237	757	5,216
		電灯・電力計	1,003	2,426	9,704	3,802	821	5,394	1,892	1,126	3,453	29,621
	特定規模 需要	業務用	698	1,507	7,573	2,289	516	3,604	1,106	642	2,003	19,938
		産業用	754	2,931	9,186	5,483	1,148	4,972	2,392	878	2,549	30,293
		特定規模需要計	1,452	4,438	16,759	7,772	1,664	8,576	3,498	1,520	4,552	50,231
販売電力量合計		2,455	6,864	26,462	11,574	2,485	13,970	5,390	2,646	8,005	79,851	
(再掲) 大口電力		466	2,113	7,269	4,161	875	3,836	1,935	643	1,889	23,187	
前 年 比	特定規模 需要以外 の需要	電灯	100.2	104.7	96.2	94.1	94.6	92.9	93.3	99.3	97.2	96.0
		電力	94.2	98.5	90.8	88.4	88.1	81.6	86.2	96.5	93.7	89.7
		電灯・電力計	99.2	103.5	95.3	92.9	93.2	90.9	92.0	98.7	96.4	94.9
	特定規模 需要	業務用	100.2	100.8	97.6	101.0	104.5	99.4	97.3	103.6	99.1	99.1
		産業用	98.5	101.3	99.8	102.0	102.7	100.9	99.7	105.6	101.4	100.9
		特定規模需要計	99.3	101.2	98.8	101.7	103.3	100.3	98.9	104.8	100.4	100.2
販売電力量合計		99.3	102.0	97.5	98.6	99.7	96.4	96.4	102.1	98.6	98.1	
(再掲) 大口電力		97.4	102.7	100.4	103.1	103.4	101.6	100.3	107.2	102.8	101.7	

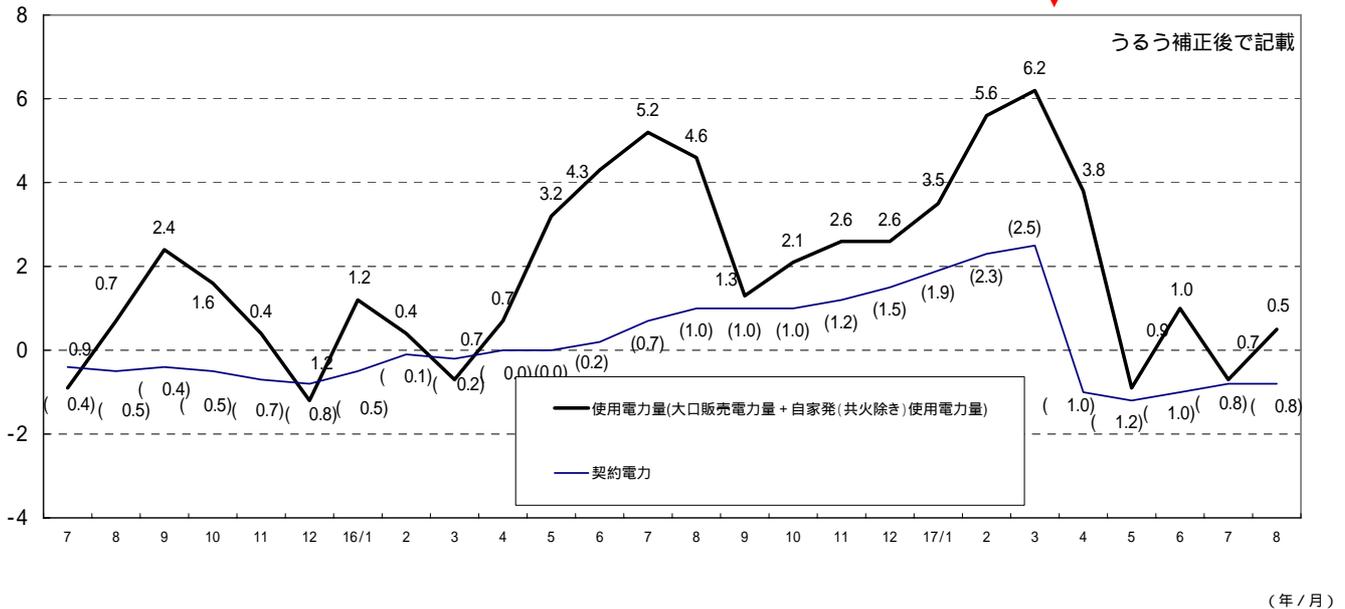
(注)1. 電気事業連合会統計委員会の資料による。当社以外は速報値。2. 個々の数値と合計欄の数値は、四捨五入の関係で一致しない場合がある。

大口電力の契約電力と使用電力量の推移（大口カーブ）

（１）四半期別動向



（２）月別動向



大口カーブは景気判断の物差しのひとつ

「使用電力量」は、契約電力500 kW以上の産業用大口電力の販売電力量と、工場が独自に持っている自家発自家消費電力量を加えたもので、生産活動の活発さを反映している。

「契約電力」は、工場などの生産能力と、設備投資の動向を反映している。

経験則では、「使用電力量」の伸びが「契約電力」の伸びを上回るときは好況、逆の場合は不況である。2つのグラフが交差するときが、景気の転換点にほぼ一致している。

17年8月度は、使用電力量の伸びが契約電力の伸びを、17か月連続で上回った。

